くじ抽選の方法について（郵便入札）

郵便入札において，落札候補者となるべき同額の入札が２者以上の場合は，次の方法によりくじ（抽選）で落札者を決定する。

１ 入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号」欄にあらかじめ任意の数字「０００～９９９」を記入する。

なお，記入のない場合などは、書留お問い合わせ番号（１１桁）の下３桁の数字を記載したものとみなす。

書留お問い合わせ番号（書留引受番号）は郵便追跡用に使用する番号で，

\*\*\*(３桁)-\*\*(２桁)-\*\*\*\*\*(５桁)-\*(１桁) 合計１１桁で表示された番号

２ くじの手順

(1) 書留お問い合わせ番号（１１桁）の下４桁の小さいものから順に「抽選番号」（０，１，２，３，…）を付与する。

(2) 同額入札の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計額を同額入札者の数で除算し、余りを算出する。

(3) 上記(2)の計算結果による余りと一致した上記(1)の「抽選番号」の入札参加者を落札者とする。

【例】入札参加者３者が同額入札の場合

(1) 書留お問い合わせ番号（１１桁）の下４桁の小さいものから順に「抽選番号」（０，１，２，…）を付与する。

（※下４桁が同一の数字になった場合は，下５桁目以降高い桁の数字を順次参照する。）



(2) くじ番号の和を求め，同額入札者数で除算し，余りを算出する。

１２３(A社)＋０７８(B社)＋３４９(C社) ＝ ５５０

５５０ ÷ ３(者) … 余り １

(3) 順位の決定

　余りと一致したＢ社が落札者となる。